



豊島区議会議員 島村高彦 TEL/FAX 3945-9587 住所：巣鴨 1-4-6-501

島村高彦の実績報告 公会計制度改革を実現 !!

役所の会計制度は明治時代以来ずっと単式簿記・現金主義会計。これでは、単年度の現金収支しかわからない。正確な費用対効果による事業分析も困難。何より隠れ借金の温床となってしまう。そこで、平成18年6月の一般質問において、しまむらは区議会ではじめて公会計制度改革について提案。複式簿記・発生主義会計に改めるよう主張。また、同年10月の決算委員会や翌年2月の予算委員会でも強く要望いたしました。しかし、この公会計制度改革は、基盤となる財務会計システムの構築が必要です。特に支出関係の管理を行う執行系システムは会計制度改革に必要不可欠ですが、これが導入されていないのは、なんと23区で豊島区だけがありました。そこで、財務会計システムの再構築からはじまり間もなく完成、ようやく平成23年4月より公会計制度改革がスタート。これが軌道に乗れば、システム関係経費として、約1億円の削減が見込まれます。また職員のコスト意識や区民に対する区財政の透明化も大きく向上します。



としま企業支援サイトを実現 !!

元・信用金庫営業マンの経験からしまむらは、これまで企業の創業・経営相談の拡充をはじめ、経営支援の強化を求めてまいりましたが、平成18年6月の一般質問で強く主張したのが、企業同士の情報交換を仲介するシステムの構築であります。これにより、必要な情報がいつでも取得可能となり、区内事業者が販路拡大や新たなビジネスの拡大、またパートナー探し等ができるように支援することを訴えました。結果、平成21年4月より「としま企業支援サイト」がスタート。豊島区の公式ホームページから開くことができます。今後、一般消費者のニーズ動向や創業起業に必要な情報も掲載していくよう要望してまいります。

介護と医療の連携を推進 !!

高齢社会にあって、介護保険の要介護者の多くは、同時に在宅医療の患者でもあることから介護と医療の連携が早急に求められています。特に介護のケアマネージャーと医師の連携を十分にしていかねば、要介護者や家族に大きな負担がかかってしまいます。しまむらは、介護と医療の効果的な連携を急ぐよう要望を続けました。結果、在宅医療推進事業がスタート。介護支援事業所、訪問看護ステーション、高齢者総合相談センター、診療所、病院が相互に連携しながら、身近で適切な医療体制の整備に取り組んでいくこととなりました。



わかりやすい名前に!!

しまむらは、高齢者の様々な相談に応じる「地域包括支援センター」の名称をもつとわかりやすく、親しみやすい名前に変えるよう要望してきました。結果、現在「高齢者総合相談センター」と改称となりました。ここは高齢者やその家族の方の相談を幅広く受付けており、状況により専門機関へ引き継いだりします。豊島区には地域ごとに、8か所あります。

駒込1~7丁目・巣鴨1~2丁目にお住まいの方は東部高齢者総合相談センター

TEL 5319-8703

巣鴨3~5丁目にお住まいの方は菊かおる園高齢者総合相談センター

TEL 3576-2245

島村たかひこ連絡先

お気軽にご意見をお寄せください

電話：3945-9587 6411-4690

携帯：090-2545-9734

メール：sima822@movie.ocn.ne.jp

無料法律相談のご案内

毎月第1、第3木曜日の午後2時から

(1月の第1週と8月はお休み)

区役所4F 公明党控室 TEL3981-1428

メール：3komei@a.toshima.ne.jp